



令和8年度

各教科
年間指導計画および主な評価項目

第1学年

足立区立東島根中学校

評価・評定について

1 評価の種類（年間2種類）

	前期末評価	学年末評価
配布時期	10月終業式	3月修了式（3年は卒業式前日）
対象 教科	《全学年》 必修9科	《全学年》 必修9科
評価 内容	9教科とも 5段階評定 観点別評価	9教科とも 5段階評定 観点別評価
対象 時期	《全学年》 4月～10月前期終わり の範囲で評価	《全学年》 4月～3月年度末 の範囲で評価
備考	★前期通知表に記載	★後期通知表に記載

2 各定期考査での実施教科

テスト	実施教科・試験時間
前期中間考査	国・数・英・社・理の5教科（各50分）
前期期末考査	国数英社理音技家体の8教科（5教科は各50分、実技教科は30分～40分） ※美術はレポートのため期末考査なし
後期中間考査	1・2年は5教科、3年は8教科（試験時間は上記に準じる） ※3年の美術はレポートのため中間考査なし
後期期末考査	8教科（試験時間は上記に準じる） ※美術はレポートのため期末考査なし

3 東島根中学校の評価基準

A	十分満足 できる	90%	5	十分満足 できる	AAA	AAB	ABB	BBB	BBC	BCC	CCC
			4	満足できる							
B	おおむね 満足できる	80%	3	おおむね 満足できる							
			2	努力を要する							
C	努力を要 する	50%	1	一層努力を 要する							
		20%									

（指導要領における評価と評定より）

・学習指導要領では

1. 「評価」について、「十分満足できる」「おおむね満足できる」「努力を要する」の3段階とし、「A・B・C」と表記する。
2. 「評定」について、「十分満足できる」「満足できる」「おおむね満足できる」「努力を要する」「一層努力を要する」の5段階とし、「1・2・3・4・5」と表記します。

令和8年度 第1学年 国語科 年間指導計画

担当 齊藤

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	詩「朝のりレー」 詩「野原はうたう」 「はじまりの風」 情報を聞き取り、要点を伝える 話の構成を工夫しよう（スピーチをする）	10月	『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ 根拠を示して説明しよう 詩「大阿蘇」 文法4 接続語・独立語
5月	漢字1 漢字の組み立てと部首 「ダイコンは大きな根？」 「ちょっと立ち止まって」 文法1 言葉の単位 ・ 文法2 主語・述語	11月	話題や展開を捉えて話し合おう いろは歌 「蓬莱の玉の枝—『竹取物語』から」 行書
6月	情報を整理して説明しよう 「空の詩」三編 硬筆 詩の創作教室 言葉1 指示する語句と接続する語句	12月	今に生きる言葉 楷書・行書 言葉2 方言と共通語 書初め
7月	「比喻で広がる言葉の世界」語彙を豊かに 「星の花が降るころに」 情報収集の達人になろう・読書を楽しむ	1月	『不便』の価値を見つめ直す 文法5 連文節 「少年の日の思い出」
9月	「大人になれなかった弟たちに……」 文法3 修飾語 漢字2 漢字の音訓 楷書 『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ	2月	「少年の日の思い出」 二十歳になった日 構成や描写を工夫して書こう 文法5 単語の性質を見つけよう
		3月	ぼくが ここに 言葉3 さまざまな表現技法 漢字3 漢字の成り立ち

第1学年 国語科 主な評価項目

観点	評価項目
ア 知識・技能	定期考査、小テスト(漢字テスト・学習コンテスト・単元テスト・音読テスト等) ノートやワークシートの記述、書写の技能 等
イ 思考・判断・表現	定期考査、ノートやワークシートの記述、感想文・課題作文、スピーチ活動、グループ発表 等
ウ 主体的に学習に取り組む態度	ノートやワークシートの記述、授業の取り組み、振り返りシート、定期考査後のテストの振り返り、提出課題の取り組み 等

担当からのコメント

50分間集中して取り組むために、時間に余裕をもって授業の準備をしましょう。自分の言葉で書くこと、伝えることを大切にしていきます。仲間の考えや意見を聞きながら、自分の考えをさらに豊かにしていきます。国語で培う「話すこと・聞くこと」「読むこと」「書くこと」の力は、すべての教科で必要となります。自分の考えが広がる楽しさやおもしろさを、学んでいきましょう。そして、確かな学力を身につけるために、授業の復習や課題にもしっかりと取り組みましょう。

令和8年度 第1学年 社会科 年間指導計画

担当 山本・守屋

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	【地理】世界の姿 【地理】日本の姿 【歴史】私たちと歴史	10月	【地理】北アメリカ州 【歴史】古代から中世へ
5月	【地理】人々の生活と環境 【歴史】人類の始まりと文明	11月	【地理】南アメリカ州 【歴史】鎌倉幕府の成立
6月	【地理】アジア州 【歴史】日本列島の人々と国家の形成	12月	【地理】オセアニア州 【歴史】鎌倉幕府の成立
7月	【地理】ヨーロッパ州 【歴史】日本列島の人々と国家の形成	1月	【地理】身近な地域の調査 【歴史】室町幕府と下剋上
8月		2月	【地理】日本の地域的特色 【歴史】室町幕府と下剋上
9月	【地理】アフリカ州 【歴史】古代国家の展開	3月	【地理】日本の地域的特色 【歴史】ヨーロッパの進出と全国統一

第1学年 社会科 主な評価項目

	観点	評価項目
ア	知識・技能	定期考査・小テスト・授業の課題 等
イ	思考・判断・表現	定期考査・プリント(ワークシート)・ノート・その他授業での課題 等
ウ	主体的に学習に取り組む態度	定期考査・プリント(ワークシート)・ノート・その他授業での課題 等

担当からのコメント

小学校よりも内容が細かくなります。まずは基本的・基礎的な用語をしっかり定着させましょう。また、用語を暗記するだけでなく、資料をもとに物事を読み取る力をつけていきましょう。そのために授業の中で、思考力・表現力を高める取り組みを行います。グループワークやワークシートを活用して、自分の意見を考えや意見を発表し、文章でも表現できるように意識しましょう。

令和8年度 第1学年 数学 年間指導計画 担当 木川・平井・上田・中田

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	整数の性質 ・整数の性質 正の数・負の数 ・正の数、負の数	10月	比例と反比例 ・関数 ・比例 ・反比例
5月	正の数・負の数 ・加法と減法 ・乗法と除法	11月	比例と反比例 ・比例と反比例の活用 平面図形 ・平面図形の基礎
6月	正の数・負の数 ・正の数、負の数の活用 文字と式 ・文字を使った式	12月	平面図形 ・作図 ・図形の移動 ・円とおうぎ形の計量
7月	文字と式 ・文字を使った式の計算 ・文字を使った式の活用 ・数量の関係を表す式	1月	空間図形 ・空間図形の基礎 ・立体の見方と調べ方
8月		2月	空間図形 ・立体の体積と表面積 データの活用 ・度数の分布
9月	方程式 ・方程式とその解き方 ・方程式の活用	3月	データの活用 ・データの活用 ・1年の復習

第1学年 数学 主な評価項目

観点	評価項目
ア 知識・技能	小テスト、定期テスト、提出物等
イ 思考・判断・表現	小テスト、定期テスト、提出物等
ウ 主体的に学習に取り組む態度	定期テストの直し、提出物等

担当からのコメント

その日の授業の内容をその日のうちに復習することを心がけてください。授業ノートを振り返り、分からないところや疑問に思った所は、東島根っ子ノート等で復習をしておくとう理解が深まります。また、問題集を活用して、問題を解きながら学習すると基礎学力が定着します。

令和8年度 第1学年 理科 年間指導計画

担当 北川

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	①いろいろな生物とその共通点 ①-1 生物の観察と分類のしかた ①-2 植物の分類	10月	③身のまわりの現象 ③-1 光の世界 ③-2 音の世界
5月	①-1 生物の観察と分類のしかた ①-2 植物の分類 ①-3 動物の分類	11月	③-2 音の世界 ③-3 力の世界
6月	②身のまわりの物質 ②-1 身のまわりの物質とその性質 ②-2 気体の性質	12月	③-3 力の世界
7月	②-2 気体の性質 ②-3 水溶液の性質	1月	④大地の変化 ④-1 火をふく大地 ④-2 動き続ける大地
8月		2月	④-2 動き続ける大地 ④-3 地層から読みとる大地の変化
9月	②-3 水溶液の性質 ②-4 物質の姿と状態変化	3月	④-3 地層から読みとる大地の変化

第1学年 理科 主な評価項目

観点	評価項目
ア 知識・技能	小テスト、定期テスト等
イ 思考・判断・表現	実験・観察等の結果・考察等の記述、定期テストにおける記述問題等
ウ 主体的に学習に取り組む態度	ノートやプリントの記述、定期テスト等

担当からのコメント

基本的にテストと提出物を元に評価をします。
プリントは名前を書いて提出しないと得点になりません。
テストは受験しないと得点になりません。

令和8年度 第1学年 英語科 年間指導計画

担当 矢島・三輪・阿部

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	◆Let's Be Friends! ◆Unit 1 好きなことやできることなどについて情報を整理して、自己紹介することができる。	10月	◆Unit 5 ◆Daily Life 2 相手の行きたい場所や日時などを聞いて、観光プランを考えることができる。買い物や注文のやりとりをすることができる。
5月	◆Unit 2 ◆World tour 1 会話から興味のあることについて質問したり、伝えたりする。	11月	◆Unit 6 友達の素敵などところなどの情報を整理して、友達の紹介文を作ることができる。
6月	◆Unit 3 登場人物の夏休みについて知り、自分の夏休みの予定について伝えることができる。	12月	◆You Can Do It! 2 ◆Daily Life 3 ◆Daily Life 4 ◆Active Grammar 3 ◆Active Grammar 4 時刻についてのやりとりをすることができる。行き方を訪ねたり伝えたりすることができる。疑問詞を正しく使うことができる。
7月	◆Let's read 1 ◆Active Grammar 1 ◆You Can Do It! 1 説明文から必要な情報を読み取ることができる。一般動詞とbe動詞の文の形の違いを理解することができる。友達の自己紹介を聞いて、それについて質問することができる。	1月	◆Unit 7 ◆Active Grammar 5 ◆Daily Life 5 ある出来事や自分の気持ちなどが伝わるように、読み手を意識しながら、はがきを書く。動詞の過去形を正しく使うことができる。イベントの案内から必要な情報を読み取ることができる。
8月		2月	◆Unit 8 ◆World Tour 2 ◆Active Grammar 6 場面の様子の説明を聞き、大まかな内容をとらえ足り伝えたりすることができる。現在進行形と過去進行形を正しく使うことができる。
9月	◆Unit 4 ◆Daily Life 1 ◆Active Grammar 2 伝えたい情報を整理して、人物の紹介をすることができる。落とし物や持ち主を探したりをすることができる。代名詞を正しく使うことができる。	3月	◆Let's Read 2 ◆You Can Do It! 3 ◆Let's Read More 物語を読んで、あらすじをとらえることができる。自分の学校の行事や魅力について英語で伝えることができる。

第1学年 英語科 評価項目

観点	評価項目
ア 知識・技能	定期考査、小テスト、パフォーマンステスト等
イ 思考・判断・表現	定期考査、ワークシートの記述、パフォーマンステスト等
ウ 主体的に学習に取り組む態度	定期考査、ノートやワークシートの記述、パフォーマンステスト等

担当からのコメント

- ・デジタルテキストなどの音声を聞いて、発音をまねして音読しましょう。
- ・意味のわかる英文単語を記憶に残るまで、たくさん書きましょう。
- ・覚えた表現を積極的に使って、たくさん英語を話しましょう。
- ・英語で自分の考えや意見が伝え合えるように、知識を増やし、表現力を高めましょう。
- ・ESAT-Jなどを通して、英語力を高め、実践的コミュニケーション能力をさらに高めていきましょう。

令和8年度 第1学年 音楽 年間指導計画

担当 津嶋

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	オリエンテーション 明るい歌声を響かせよう 「校歌」他	10月	日本の民謡の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう 「日本の民謡」「ソーラン節」他
5月	イメージと音楽との関わりを感じ取ろう 「ジョーズのテーマ」他	11月	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 「魔王」他
6月	曲の構成を感じとって表現を工夫しよう 「主人は冷たい土の中に」他	12月	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 「浜辺の歌」「赤とんぼ」他
7月	音楽の特徴から情景を想像しよう 「春 第一楽章」他	1月	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう 雅楽「平調 越天楽」他
8月		2月	曲の構成や曲想の変化を生かして、表現を工夫しよう 「あすという日が」他
9月	曲想やパートの役割を感じ取って表現を工夫しよう 「君をのせて」他	3月	卒業式に向けて 式歌の練習

第1学年 音楽 主な評価項目

観点	評価項目
ア 知識・技能	ワークブック、ワークシート、定期考査、実技テスト等
イ 思考・判断・表現	ワークブック、ワークシート、定期考査、実技テスト等
ウ 主体的に学習に取り組む態度	ワークブック、ワークシート、授業観察等

担当からのコメント

音楽科では、感じたことを大切にしながら表現する力を身に付けさせていきます。1年生では、歌うことや聴くことに親しみ、自分がどのように感じたかを言葉や音で表す活動を大切にしています。また、仲間の表現にも耳を傾けながら、安心して音楽に取り組める環境づくりを作っていきます。

令和8年度 第1学年 美術 年間指導計画

担当 野村 信

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	オリエンテーション 美術との出会い	10月	
5月	色彩学 色の三要素 色、光の三原色 画材絵の具説明	11月	
6月	創作色相環制作 デザインについて	12月	
7月	夏期課題レタリング学習	1月	創作文字 漢字の感じ
8月		2月	
9月	木彫文箱完成	3月	

第1学年 美術 主な評価項目

観点	評価項目
ア 知識・技能	授業態度、下図、制作作品、自己制作ノート
イ 思考・判断・表現	授業態度、下図、制作作品、自己制作ノート
ウ 主体的に学習に取り組む態度	授業態度、下図、制作作品、自己制作ノート

担当からのコメント

小学校の図画工作で学んだ多くのことは中学校の美術につながっています。新しい美しさ、美しさを感じる新たな自分に出会い、自分のものの見方や感じ方を大切に育てていきましょう。1年では絵画、デザインの基礎の学習を丁寧に進めます。制作してうまくいくときは自ら先進み、問題が起きたときはどんどん質問に来てください。必ず進む方向が見えるようにしていきます。

令和8年度 第1学年 保健体育科 年間指導計画

担当 柳原・阿部・下垣

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	【体育分野】 集団行動 ・体づくり運動 ・陸上(短距離走・長距離走・リレー) 【保健分野】	10月	【体育分野】 ・球技(ソフトボール) 【保健分野】
5月	【体育分野】 運動会 ・陸上(短距離走・リレー) ・運動会練習(学年種目等) 【保健分野】	11月	【体育分野】 ・陸上(高跳び・長距離走) 【保健分野】
6月	【体育分野】 新体力テスト ・水泳(クロール・平泳ぎ) ・体育理論 【保健分野】	12月	【体育分野】 ・球技(バレーボール) 【保健分野】
7月	【体育分野】 ・水泳(クロール・平泳ぎ) ・球技(バスケットボール) 【保健分野】	1月	【体育分野】 ・球技(バレーボール) ・武道(柔道) 【保健分野】
8月		2月	【体育分野】 ・武道(柔道) ・体育理論 【保健分野】
9月	【体育分野】 ・球技(バスケットボール) ・器械運動(鉄棒) 【保健分野】	3月	【体育分野】 球技大会 ・球技(サッカー) 【保健分野】

第1学年 保健体育科 主な評価項目

観点	評価項目
1 知識・技能	・定期考査 ・授業プリント、学習カードの記述 ・実技テスト・授業中の運動技能
2 思考・判断・表現	・定期考査 ・授業プリント、学習カードの記述 ・授業中の声掛け、話し合い ・自分や仲間の課題発見 ・自分や仲間の課題解決方法を考える
3 主体的に学習に取り組む態度	・授業プリント、学習カードの記述 ・積極的に取り組む姿勢 ・安全への配慮 ・仲間と協力する姿勢 ・仲間を認める態度

担当からのコメント

- ・仲間とコミュニケーションを取って、積極的に授業に取り組みやすい雰囲気をつくりましょう。
- ・見学の際は保護者の方から一筆もらい、自分で先生に申し出た上で、体操着で見学しましょう。
- ・安全第一を心がけ、怪我や事故防止の観点から集団行動や準備運動などをしっかり行いましょう。
- ・「できる」「できない」ではなく、一生懸命挑戦する姿勢を大切にしていきたいと思います。

令和8年度 第1学年 技術家庭科 年間指導計画

担当 大須賀・志賀

月	単元・教材名	月	単元・教材名
4月	技)木材の特性 家)家庭科ガイダンス 家)わたしたちの消費生活と環境	11月	技)木工作品の制作 技)植物の栽培 家)栄養素を満たす1食分の献立
5月	技)丈夫な作品を作るために 家)リメイクボックスの製作 家)持続可能な消費生活を目指して	12月	技)木工作品の制作 技)植物の栽培 家)持続可能な食生活を目指して
6月	技)材料に適した加工方法 家)私たちの食生活	1月	技)木工作品の制作 家)調理ガイダンス 家)調理実習
7月	技)木工作品の制作 家)中学生の食生活について	2月	技)木工作品の制作 家)商品の選択と購入 家)調理実習
9月	技)木工作品の制作 技)植物の栽培 家)栄養素の種類 家)食品成分表の見方	3月	技)木工作品の制作 家)1年学習のまとめ 家)2年に向けて
10月	技)木工作品の制作 技)植物の栽培 家)基礎食品群		【夏期・冬季休業中の課題について】 家)わが家のシェフになろう・我が家の大掃除 等

第1学年 技術家庭科 主な評価項目

	観点	評価項目
1	知識・技能	定期考査、家庭科実習、製作物等
2	思考・判断・表現	ワークシート評価、作業進度表、小テスト、実習レポート、プリント、調べ物の評価、製作物の工夫等
3	主体的に学習に取り組む態度	ハンドノート、授業態度、調べ物の評価、ワークシート評価、自己評価表等

担当からのコメント

家庭科*持ち物をしっかり確認しましょう。 本年は消費生活・食物を中心に授業を行います。 持続可能な行動が行うことができ、生活の基礎を身につけましょう。